

予算化した業務変革取組「DX取組（令和3,4,5年度取組分）」の効果検証について

※導入経費の単位：円

No.	取組名称	取組開始 (予算化)年度	担当部署 (予算化部署)	客観的効果 年間削減時間 (R5-取組前)	主観的効果		デジタル行政推進本部における確認時の評価内容等			
					市民等側	行政(職員)側				

1 **市民公開GISの拡充・窓口閲覧用端末導入** 令和3年度 都市計画課・建築課 [都市計画課] △735.1時間  
 ・情報取得の迅速化・多様化  
 ・窓口対応等の省力化・効率化

窓口対応件数が減少したほか、システムの効果的な活用によって窓口対応自体の負担軽減が図れている。  
 アクセス数が増加し窓口対応が減少した結果から、事業者・市民等にとってシステムが有効なものであると考察する。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費	8,965,000								
ランニング経費									

2 **保育業務支援システムの導入** 令和3年度 幼児課 [〃] △2,407時間  
 ・連絡手段の多様化  
 ・情報取得の迅速化・多様化  
 ・保護者連絡の効率化  
 ・保育関連事務の効率化

登降園管理や欠席連絡対応、保護者連絡において、効率化が図られている。  
 保護者にとって、電話連絡の手間削減、園だより等の情報をリアルタイムに確認できるようになっており、サービス向上につながっている。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費	37,823,949								
ランニング経費		3,636,600	3,636,600	3,636,600	3,636,600	3,333,550			

3 **電子申請システム** 令和3年度 デジタル行政推進課 [〃] △8,632時間  
 ・手続き手段の多様化  
 ・窓口対応等の省力化  
 ・受付業務の効率化

市民向けDXの要として、全庁挙げての電子化への転換を進めるために必要なシステムである。  
 進捗管理の徹底と周知啓発も含めた相談サポート等を行うこと。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費									
ランニング経費	0	1,946,208	3,008,280	3,140,280	1,570,140				

4 **手続きガイドシステム** 令和3年度 デジタル行政推進課 [〃] △173時間  
 ・情報取得の迅速化・多様化  
 ・問合せ対応等の省力化

いつでもどこからでも各種手続きの方法や来庁場所・提出物・持参物を確認できる当該システムを使ったサービスは、効果的な取組であると考えますが、サービスの利用実態等を確認するとともに、他自治体の動向を踏まえたうえで、サービスの継続の可否もあわせて検討されたい。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費									
ランニング経費	455,686	2,356,508	2,434,608	2,434,608	1,217,304				

5 **RPA・AI-OCR** 令和3年度 デジタル行政推進課 [〃] △324時間  
 ・作業の省力化  
 ・業務の効率化

RPAやAI-OCRを活用した業務では、作業時間の短縮が図れ、省力化につながっていると考える。  
 RPA等の展開にかかる体制構築や展開の際の業務プロセス・フローの見直し意識の定着を図られたい。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費									
ランニング経費	2,521,200	2,428,800	5,456,000						

No.	取組名称	取組開始 (予算化)年度	担当部署 (予算化部署)	客観的効果 年間削減時間 (R5-取組前)	主観的効果		デジタル行政推進本部における確認時の評価内容等			
					市民等側	行政(職員)側				

6 **DX実証実験プロジェクト事業** 令和3年度 デジタル行政推進課 [〃] - ・観光MaaSのR5実装 ・官民連携によるDX推進

地域課題の解決等を目指す本取組は、庁内における地域DXに向けた意識の醸成、民間事業者等のノウハウや技術と接する機会の提供にもつながり、有効な取組であると考えている。次期プロジェクトのあり方の調整も含めて、検討を進められたい。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費	0	5,521,000	7,670,000						
ランニング経費									

7 **人事部門の総合的DX** 令和4年度 人事課 [〃] (131時間) - ・職員勤怠管理等の効率化

全職員にかかるシステムであるということを念頭に利便性を高める利用方法の確立とその周知に努められたい。

あわせて、職員の働き方を可視化できるシステムであるため、データを活用した取組の検討が必要である。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費		0	51,920,000						
ランニング経費			5,478,000	24,024,000	24,024,000	24,024,000	24,024,000		

8 **契約手続きの電子化** 令和4年度 契約管理課 [〃] △55.7時間 ・事業者における来庁・押印等の手間軽減 ・契約・請求対応事務の効率化

事務の削減等だけでなく、事業者の利便性向上にも寄与するものであり、また庁内事務のペーパーレスや電子化の取組を一層推進するものであることから、引き続きサービス利用の拡大を図られたい。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費		397,958							
ランニング経費		22,058	488,193						

9 **デジタル媒体での市政情報発信強化と充実** 令和4年度 秘書広報課 [〃] - ・情報取得の迅速化・多様化 ・情報発信の強化

ホームページのリニューアル及び公式LINEにおけるリッチメニュー機能追加による情報発信の強化により、ホームページへのアクセスが増加したと考察でき、市政等の情報発信を強化していくうえで有効な取組であると考えている。

迅速に市政情報を届けるツールであるLINEの効果を高めるためには、友だち数を増やすことが最優先であることから、かかる対応を強化されたい。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費		1,267,750	1,001,000	1,001,000	250,250				
ランニング経費		1,212,750	1,617,000	1,617,000	404,250				

No.	取組名称	取組開始 (予算化)年度	担当部署 (予算化部署)	客観的効果 年間削減時間 (R5-取組前)	主観的効果		デジタル行政推進本部における確認時の評価内容等			
					市民等側	行政(職員)側				
10	図書館テレワーク環境整備	令和4年度	生涯学習課(図書館) 〔 〃 〕	△326時間	・利用者サービスの向上	・情報共有の迅速化 ・移動時間の削減	<p>点在する図書館同士の連携において、会議等の開催に伴う移動時間の削減や、迅速・正確な情報共有と連携を図るだけでなく、図書館利用者の問合せに対する回答での活用や、外部研修の受講においても積極的に活用されており、効果が発揮されている。</p>			
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
導入経費等										
イニシャル経費			68,750							
ランニング経費			105,875	138,600						
11	勤務シフト作成システムの導入	令和4年度	生涯学習課(図書館) 〔 〃 〕	△144時間	-	・作業の省力化	<p>シフト勤務表に作成にかかる時間を、月12時間あまり削減できたことから、業務の省力化の点で大きな効果があったと考える。</p>			
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
導入経費等										
イニシャル経費			385,000							
ランニング経費				165,000						
12	文化・スポーツ施設利用予約のオンライン化	令和4年度	文化スポーツ課 〔 〃 〕	△3,096時間	・記入負担の軽減	・施設予約管理事務の効率化	<p>システムによる施設予約が大半を占めるものとなるよう、積極的な利用周知等を行い、施設予約にかかる一層の利便性向上と事務負担の軽減を図られたい。</p>			
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
導入経費等										
イニシャル経費			16,500,000							
ランニング経費				4,620,000	4,620,000	4,620,000	4,620,000	4,620,000		
13	福祉医療受給者台帳と基幹系システム他情報の効率的な運営	令和4年度	保険年金課 〔 〃 〕	△7時間	-	・作業の効率化	<p>従来の紙等で障害者手帳情報を確認・突合等していた事務が、システム連携により作業の省力化と事務の確実性につながったと考える。</p>			
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
導入経費等										
イニシャル経費			1,056,000							
ランニング経費										
14	呼出機能付き番号案内表示システムの導入	令和4年度	市民課、税務課、保険年金課 〔市民課〕	-	・窓口待ち時間の短縮 化	・窓口業務の効率化	<p>特に来庁者の多い窓口部門では必要なシステムであり、さらに新システムによる混雑状況の可視化や複数部署との連携を可能とする機能等は、昨年度に引き続き、窓口対応業務における効率化や来庁者の利便性向上につながっていると考える。</p>			
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
導入経費等										
イニシャル経費										
ランニング経費			692,120	2,076,360	2,076,360	2,076,360	2,076,360	1,384,240		

No.	取組名称	取組開始 (予算化)年度	担当部署 (予算化部署)	客観的効果 年間削減時間 (R5-取組前)	主観的効果		デジタル行政推進本部における確認時の評価内容等			
					市民等側	行政(職員)側				

15 **らくらく窓口証明書交付サービスの導入** 令和4年度 市民課、各市民サービス窓口〔市民課〕 △3,251時間 ・記入負担の軽減 ・受付業務の負担軽減

各サービス窓口において、約3割が本サービスを利用した証明書交付であり、窓口での証明書交付にかかる負担軽減と、利用者における待ち時間等の削減、書かない窓口としての相乗効果につながっていると考える。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費		3,806,000							
ランニング経費									

16 **電子申請サポート窓口の設置** 令和4年度 くらし窓口課〔〃〕 - ・窓口待ち時間の短縮 ・問合せ対応等の省力化

多種多様な問合せに対応する部署として、来庁者への柔軟で即時の対応が可能となった取組であると考ええる。所管関係部署との連携を図り、来庁者の電子手続時におけるサポートを引き続き実施されたい。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費		107,074							
ランニング経費		10,000	29,700						

17 **訪問支援システム端末導入** 令和4年度 社会福祉課〔〃〕 - - ・訪問前後事務の効率化

個人情報の持出しにあたり、紛失や情報漏洩のリスクを低減でき、かつ事務の効率化にも寄与できていると考える。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費		1,006,203							
ランニング経費			337,920						

18 **休日急患診療所レセプトコンピュータシステム更新及び自動精算機の導入** 令和4年度 地域医療課〔〃〕 - ・窓口待ち時間の短縮 ・レセプト事務、会計事務の省力化

オンライン資格確認と自動精算機の利用により、精算事務の省力化・効率化が図れているとともに、非接触による窓口対応を実現でき衛生面での対応が徹底できるようになっている。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費		469,920	1,409,760	1,409,760	1,409,760	1,409,760	939,840		
ランニング経費									

19 **営繕積算業務システムの導入** 令和4年度 建築課〔建設監理課〕 △693時間 - ・業務の精度向上

施設等の建築や修繕にかかる積算業務における精度向上と違算防止が図れており、業務の効率化に寄与できている。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費									
ランニング経費		444,774	708,840						

No.	取組名称	取組開始 (予算化)年度	担当部署 (予算化部署)	客観的効果 年間削減時間 (R5-取組前)	主観的効果		デジタル行政推進本部における確認時の評価内容等			
					市民等側	行政(職員)側				

20 **公営住宅管理システムの住民情報システム利用への移行** 令和4年度 住宅課〔〃〕 △75時間  
 ・納付手段の多様化  
 ・作業の省力化  
 ・手続きの簡略化  
 公営住宅管理にかかる事務負担の軽減、効率化が図れており、利用者自身の書類準備や利用料振込の場面においても手間が軽減できている。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費									
ランニング経費		2,860,440	1,429,560						

21 **AI型ドリルソフトの導入** 令和4年度 教育改革推進室〔〃〕 -  
 ・児童生徒の個別最適な学びの促進  
 ・採点事務の負担軽減  
 ・学習状況の把握  
 指標推移や効果検証結果から、徐々に学力向上への成果が現れてきており、また、教職員の採点等にかかる負担軽減にもつながっており、効果的な取組と考える。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費									
ランニング経費		28,385,280	38,591,520						

引き続き、児童生徒による積極的な活用が進むよう、教職員向けの研修等を実施されたい。

22 **授業支援ソフトの導入** 令和4年度 教育改革推進室〔〃〕 -  
 ・児童生徒の主体的・協働的な学びの促進  
 ・授業の効率化  
 児童生徒のソフト活用スキルの定着が進んでおり、引き続き、児童生徒による積極的な活用が進むよう、教職員向けの研修等を実施されたい。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費									
ランニング経費		8,337,780	9,065,430						

23 **校務支援システムへのグループウェア機能追加** 令和4年度 教育改革推進室〔〃〕 -  
 ・教職員の情報共有の円滑化  
 各教職員がグループウェアを活用し、情報共有の円滑化と各種校務の作業の削減・簡素化を図られている。引き続き、学校間の活用の差を解消し、システム活用によるさらなる教職員の働き方改革の推進に努められたい。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費		2,657,127	2,825,394	2,825,196	2,825,196				
ランニング経費									

24 **ビジネスチャットツールの導入** 令和4年度 デジタル行政推進課〔〃〕 △8,161時間 -  
 ・コミュニケーション手段の迅速化・効率化・質向上  
 通常業務におけるコミュニケーションツールとしての利用だけでなく、災害時や除雪対応時における招集・情報共有にも多く利用されており、導入した効果は大きいと考える。

導入経費等	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
イニシャル経費									
ランニング経費		3,920,400	6,415,200						







